

応援します！NPO&ボランティア&あなたの「やる気」！

ひらつか市民活動センターだより



たすけくん
センターのマスコット

2018年 2月号(第177号)

ボランティア&市民活動 見本市2018

ボランティアだよ!全員集合

3月18日 (日) 13:30~16:00

\\ボランティアしたい人、待ってます!!

退職して自由になる時間が増えた、仕事では得られない「何か」を探している、人に感謝される経験をしてみたい! そんな皆さま!! 見本市にぜひお越しください。ボランティアと言っても、福祉だけでなく環境、国際協力、観光、まちづくり...いろいろな活動があります! 自分の耳で聞き、目で見て、直接話して、「新しい一歩」を踏み出すきっかけにしてみませんか?お待ちしております!

【当日のプログラム】

●13:30~14:30 パネルディスカッション
市民活動の経験者から参加にまつわるあれこれ、市民活動の裏話が聞けます。

●14:30~16:00 マッチングタイム
「気になる」団体の方から直接話を聞く事ができます。疑問もスッキリ!



【注意】3月18日(日)12時~17時は見本市開催につきミーティングスペース・情報スペースのご利用はできません。ご不便をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

NPOと企業の出会いの場 参加団体募集!

交流ミーティング

3月9日(金)
18:30~20:30



平塚市には地域課題の解決に取り組む NPO(民間の非営利団体)がたくさんあります。一方、地域貢献や CSR 活動に取り組む企業も増えてきています。平塚市の NPO と企業との連携・協働の可能性は未知数であることから、現在大きな期待が寄せられています。お互いの存在やそれぞれの強みを活かして一緒に社会貢献に取り組むパートナーを見つけませんか?

NPO と企業それぞれの強みを活かした連携の事例やコツを伺います。
[ゲストスピーカー] 鎌田 淳氏(コネクティブ合同会社代表 / 准認定ファンドレイザー)
[対象者] CSR・地域・社会課題解決に関心のある市内の事業者 / 地域課題解決に取り組む NPO法人及び市民活動団体

実行委員募集 第14回ひらつか市民活動センターまつり

9月下旬に開催予定のセンターまつりの実行委員を大募集します。実行委員会は月に一度の定例会を行ない、企画から運営まで行ないます。他団体との交流ができる貴重な場でもあります。ぜひご参加ください。共に、まつりを盛り上げて下さる方! 我こそは!と思われる方! お気軽にお問い合わせください。
※第1回実行委員会は4月18日(水)18:00~20:00を予定しています。

H29年度の実行委員のみなさん



H30年度「ロッカー・レターケース」利用申込み受付中 詳細は3面をご覧ください

居心地のよい「場」のつくり方講座 全2回 (12/23, 1/20) 開催報告

今、コミュニティとしての「居場所」や、高齢者のサロン、子ども食堂など様々な「場」づくり活動が盛んに行なわれています。もちろん団体にとっては会議も重要な「場」と言えそうですね。「居場所づくりをしているけれど中々拡がらない」「団体内の合意形成がとれない」「一部の人しか意見を言えない会議でつまらない」「仲間が増えない」そんなふうにした経験はありませんか？

1回目(12/23)は、居心地のよい場をつくるには「自分の内面とつながる」「みんなが納得して決める」「本当に自分が思ったことが言える」組織をつくるのが大切と、これまであまり気づいていなかった「組織の基本」や「会議のやり方」を、2回目(1/20)は、「仲間が増える仕組みとは」について学びました。

講師は「場づくり」の権威として名高い長田英史さん(NPO 法人れんげ舎代表理事)。思わず”あるある！”と納得の事例の数々、時折チクリと胸に刺さる

団体運営の本質に迫る話しなど、まさに共感の連続、満足度 97%と大好評でした。また、今本当に仲間が必要かどうかを考えること、組織の状態を冷静に見つめる目を持つ大切さを説いていただきました。



優しい語り口で参加者の心をつかむ講師の長田さん。

・参加者数: 1回目 45名 2回目 39名 合計 84名

《参加者の声》抜粋 

「団体の運営会議の進め方や決定の仕方にモヤモヤしていたので、とてもタイムリーで勉強になった」「こうしたという思いが強くと本来の軸を忘れてしまいがちだったが、この講座で楽しくシンプルにストンと落ちた」等、期待以上だったという評価でした。



開催報告 お年玉付き!? 新春団体交流会 2 18 1月21日(日) 15:00~17:00

1月21日(日)15:00から行われた、新春団体交流会に 15団体21名の方が参加しました。平成29年度からスタートした協働運営説明や、グループ毎に別れて参加者全員で新年の抱負を書く「書初め」。その他にも、団体のことや自分のこととお話する「自己紹介ババ抜き」などを行ない、お互いの理解を深められる時間となりました。(書初めの一部は、2月末までセンターの展示スペースにて展示しています！) また今年は、参加者の皆さまへのお年玉も配られるなど笑顔に包まれました。終盤の自由交流時間には各テーブルの方々が持参されたチラシなどを使っての団体PRや、マイクを使っての告知など積極的な姿勢も見られました。交流により、情報交換や助け合い、支え合える存在が見つかるかもしれません。センターだけでなく色々な場での交流会へ参加してみたいかがでしょうか。



ひらつか de ボランティア & サポート 最新版できました



「ボランティア募集情報誌・ひらつか de ボランティア」「お役立ち団体情報誌・ひらつか de サポート」の最新版が完成！サポートの情報は団体同士の支援にも役立つ内容満載です！困った時、あなたを手伝ってくれる団体が見つかるかも…。ボランティアには団体のメンバー募集情報のほか、ボランティアのマナー、身近なボランティア等のお得な情報も掲載！センターホームページで閲覧できるほか、図書館、公民館など公共施設にも配架しております。

★配架にご協力いただいている企業★(1/25 現在)
・関西ペイント(株)平塚事業所・湘南ケーブルネットワーク(株)
・湘南農業協働組合(JA湘南)・高砂香料工業(株)研究開発本部平塚工場・中央労働金庫平塚支店・東京電力ホールディングス(株)平塚支社・(株)日産クリエイティブサービス湘南支店・日産車体マニファクチュアリング(株)・(株)パイロットコーポレーション平塚事業所・平塚信用金庫・(株)フリーデン・横浜ゴム(株)平塚製造所 (五十音順)

♥ご協力ありがとうございます♥

「ロッカー・レターケース」利用申込み受付中

利用できるのは、センターに登録している市民活動団体です。現在利用中の団体も、継続利用を希望される場合は、再度申込みが必要です。応募多数の場合はどちらも抽選となります。

◆申込：申込書はセンター受付で配布中です。センターホームページからダウンロードも可能。提出は直接窓口で手渡し、郵送、メール、FAXのいずれかの方法に限ります。※電話不可

◆利用期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

◆募集個数及び利用料：ロッカー(大) 18個 300円/月
ロッカー(小) 40個 200円/月
レターケース 81個 利用料無料

早めの申込みを！
団体内で確認してね

申込期間 3月11日(日)まで

新規登録団体紹介

◆SIEMPRE GENKI HIRATSUKA

(シエンプレゲンキヒラツカ)

【保健、医療又は福祉の増進】

会員相互に協力しあい、高齢化しつつある外国人(主にスペイン語圏の方)の介護予防を推進する。

フリーコラム

他組織との協働で課題解決

「協働」という言葉、皆さんも一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。市民活動団体にとっても、地域課題の解決の有効な手段である「協働」について、改めて一度考えてみましょう。

協働の意味

協働とは、「複数の主体が、同じ目的・目標に向かって力を合わせて活動する」ことです。それぞれのノウハウや資源を持ち寄って、お互いの不足を補い、協力することで効果的に目標の達成を目指します。

協働が必要な事業とは

もちろん、なんでも協働をすればいいわけではありません。他組織と協働することで成果が上がる事業や、効率的な運営ができる事業が協働するべき事業となります。自団体だけでは実施できない事業や、課題がある事業を協働で解決できないか考えてみましょう。

誰と協働するか

市民活動団体の協働パートナーとなるのは、他団体、自治会、行政、企業、大学などが考えられます。「事業や活動に関係する主体はどこか」「不足するノウハウや資源を持っているのは誰か」を検討し、協働のパートナーを考えましょう。当然、相手にとっても協働す

ることにメリットが無いと協力はしてもらえません。「自団体が提供できるもの」も同時に検討しましょう。

上手に協働するためのポイント

組織が異なれば、目的、意思決定の仕組み、予算などに違いがあります。異なる組織が力を合わせるために、いくつかのポイントを押さえておく必要があります。

- ① 事業目的をしっかり共有する
- ② お互いの組織について理解尊重する
- ③ 事業の役割分担を明確にする
- ④ 対等の関係で協力する

これらのポイントを共通理解として事前に双方で確認しておきましょう。

協働にチャレンジしよう！

行政との協働の方法の1つとして「提案型協働事業制度」があります。市民又は行政から、協働したい事業の提案ができる制度です。来年度から制度の改正があり、より使いやすくなりました。また、企業との協働のきっかけとして、センターではNPOと企業の交流会(1面参照)を企画しています。この機会に、行政や企業との協働にチャレンジしてみましょう！(荒)

市民活動団体の情報コーナー

イベント・講座・団体支援情報など、みなさまの情報をお寄せください！

センターではメールマガジン・ホームページ・掲示などにより、いただいた情報を発信・告知いたします。掲載希望の方は直接のご来館、郵送、FAX、E-mailにて受け付けています。

コンサート vol.11 ～映画&ミュージカルの世界～

[JOYFUL]

- ・日時：2月24日(土)14時開演(13時半開場)
- ・場所：大磯・聖ステパノ学園講堂 海に見えるホール
- ・予定曲：・映画音楽「ティファニーで朝食を」「The Rose」他 ・ミュージカル「アニー」「マイフェアレディ」他 ・Disney メドレー「美女と野獣」「リトルマーメイド」他 ・オリジナル曲
- ・ゲスト：Shifo(シンガーソングライター)
- ・入場料：1000円(全席自由)
- ・問合せ：JOYFUL
☎ 0463-61-1734 (代表)

エンディングノートの書き方

[NPO 法人 市民後見の会かながわ]

- ・日時：2月18日(日)10時半～12時(開場10時)
- ・場所：ひらつか市民活動センター
- ・内容：老後のあんしん設計の前に、自分の想いを整理しましょう。
- ・講師：鈴木 裕氏(終活カウンセラー、行政書士)
- ・参加費：無料
但し、資料(エンディングノート)代500円
- ・問合せ：NPO 法人 市民後見の会かながわ
☎ ☎ 046-404-1137

シニア世代の生き方 地域社会の関わり方

[NPO 法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ 湘南ブロック 略称ナルク]

- ・日時：2月28日(水)13時半～17時(13時開場)
- ・場所：横浜市社会福祉センター(JR桜木町駅前)
- ・内容：1部)堀田 力会長(さわやか福祉財団)による特別講演「シニアの社会参加と助け合い」
木村 清一氏(東京大学高齢社会総合研究機構 学術支援専門職員)による実践事例「長寿社会の街づくり～柏市プロジェクト」の紹介。
2部)ナルクの活動事例
- ・参加費：無料 ・定員：200名(申込み順)
- ・申込受付：2月15日締切
- ・問合せ：☎ 045-719-5001 (ナルク横浜事所)
☎ 0463-24-3877 (湘南ブロック長 棟保)

①不登校・ひきこもり親子支援の講演会

②団体説明会・ボランティア募集を含めた交流会

[NPO 法人 ぜんしん]

①不登校・ひきこもり親子支援の講演会

- ・日時：2月4日(日)14時から16時半
- ・内容：今、求められている支援手法を学びます。
- ・講師：加藤 啓子氏(臨床心理士)ら

②団体説明会・ボランティア募集を含めた交流会

- ・日時：2月11日(日)13時から17時
- ・内容：支援活動を知る説明会とボランティアへ参加する方法が見つけれられる交流会です。
- ・場所：ひらつか市民活動センター
- ・参加費：無料
- ・定員：①50名 ②30名
- ・問合せ：☎ 0463-23-1177 (柳川)

センター登録団体数(1月末現在)

登録団体総数	493団体
市民活動団体	350団体
一般団体	143団体
新規登録団体(1月中)	1団体

編集後記：

節分の豆まきは、季節の変わり目に邪気(鬼)が生じ、豆(魔目)を鬼の目に投げて邪気を払い、一年の無病息災を願う行事で平安時代が起源とか。家庭では今年も鬼の役をしっかりと務めます。(荒)



≪編集・発行≫ ひらつか市民活動センター
(開館時間 9:00～22:00 年末年始を除く)
〒254-0811
神奈川県平塚市八重咲町3-3 JAビルかながわ2階
TEL 0463-21-7517
FAX 0463-22-3701
メール ☎ hira-sc@mb.scn-net.ne.jp
URL <http://www.scn-net.ne.jp/~hira-sc/>